

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2007～2008年度 国際ロータリー ウィルフリッドJ.ウィルキンソン会長テーマ

ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 橋本恭典
幹事 鈴木文三郎
会報委員長 酒部正博

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2560回例会プログラム

[当年度 = 2回目; 当月 = 2週目]

2007年(平成19年)7月9日(月)

1. 例会 …… <司会：プログラム委員会>
- 12:28 1. チャイム
- 12:30 2. 点鐘 …… <会長>
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱 …… 我等の生業
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 幹事報告
9. 出席報告
- ※第4四半期皆出席表彰(出席委員会)
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
- (7/16) …… 休会(法定休日)
- (7/23) …… クラブ協議会
ガバナー補佐訪問
2. クラブ協議会 …… <司会：幹事>
- 13:00 1. 開会の言葉 …… 司会
2. 各委員長の事業計画発表 …… 各委員長
3. 閉会の言葉 …… 司会
13. 点鐘 …… <会長>
14. 閉会宣言
- 13:30 15. 散会

ビ ジ タ ー

加藤 知成 様 (東知多 RC)
山本 春樹 様 (知立 RC)

名 誉 会 員

原田 梅治 様

出 席

会員総数 94名 出席免除 20名
出席義務 74名 欠席 14名 出席率 81.08%
前々回(6/25)の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) 先日開催されました第1回理事会におきまして、6月30日に退会された原田梅治氏に名誉会員になって頂くことが決定しました。本日ご本人が例会に出席していただいております。
- 2) 今般、野村重彦会員および池田憲司会員から出席規定適用免除の申請があり、資格要件を満たしていますので受理致しました。これにより当クラブの出席免除者は20名、出席義務者は74名となります。

幹 事 報 告

- 1) 本日、今年度の年次計画書と会員名簿を配布させて頂きました。緊急連絡用に表紙裏に幹事の携帯・会社と自宅の電話番号を掲載してありますのでよろしくお願いいたします。
- 2) 本日、午後6時30分より“だる磨”にて報道関係者との懇談会を開催します。ご案内の会員の皆様、よろしくお願いいたします。
- 3) 次回の例会(7/23)は西三河分区金子ガバナー補佐訪問です。また例会終了後クラブ協議会、引続き第2回理事会があります。出席対象者の方は年次計画書を持参頂きます様お願いいたします。さらに、当日例会前の11時30分から前年度の理事会(決算・事業報告)を開催いたします。出席のほどよろしくお願いいたします。
- 4) 7月からロータリーレートが、1ドル=122円に変わりました。

委員会報告

●雑誌委員会

会員の皆様へ

先週（7月2日）お配りした、「ロータリーの友 7月号」に、我が刈谷ロータリークラブの記事が掲載されました。

7月号「ロータリーネットワーク」のコーナー 24ページ（縦組のページ）に3月に行われた当地区西三河分区 IM の式典、パネルディスカッション及び大懇親会の様子を掲載して頂きました。

今後、このように記事が掲載されるよう、投稿していこうと思っていますので、各委員会のさらなるロータリー活動をよろしくお願ひします。また今後も良い記事があれば今回のようにご紹介して行きたいと思ひます。

会長あいさつ

橋本 恭典



先週は初めての会長挨拶のため大変緊張してしまいました。ベテランプログラム委員長さんから新米会長に、ともかくプログラムが盛りだくさんで、時間がないからよろしくとのこと。このアドバイスもプレッシャーとなったかもしれません。今日はゆったりしたプログラムなので、ゆっくりしゃべれます。聞きながしながらお付き合いください。

函館で別会社に携わっています関係で、先月末のことですが、そこの担当者が、税関に行くというので、連れてって貰いました。これまで税関というのは、海外からの帰国の時お世話になるくらいでしたので、野次馬の気分で行き、勉強させて頂きました。訪れた目的は今月末に函館港から、ロシアのヨーロッパサイドに機械を輸出するため、事前の挨拶です。函館の会社はこれまで機械を輸出するのに、横浜まで陸送してから船積みしていました。2年程前ようやく函館と韓国プサン間にコンテナ定期便が出来たそうで、それを利用して輸出しようとの考えです。プサンはハブ港で世界のどこでもやり取りできます。税関の職員2人に対応していただきましたが、2人ともシャープでできりとした顔つきで好感が持てました。そうなのです、函館税関は由緒正しいのです。幕末の幕府が、それまで長崎の出島が唯一の海外との交易の港でしたが、鎖国政策を解き安政6年1859年、長崎、神奈川、函館の港に「運上所」（運送上納所）が設けられました。これが税関の前身で、明治5年1872年に税関と呼ばれるようになりました。従って税関の中でも函館は格上なのです。税関職員は財務省の地方支分部局に所属する国家公務員です。函館税関は北海道及び青森秋田岩手の総ての港、勿論エアポートも含んで統括しております。苫小牧とか千歳空港は取り扱いが多いのですが、函館港は非常に取り扱い量がすくなく、従って貿易

額も輸出入合わせて、60億円ほどで、ほとんど魚介類だそうです。最近、プサン向け定期便の輸出の多くは養殖飼料としての片口鰯だそうです。びっくりしないでください、60億円は年間です。因みに名古屋港の取り扱い量は2-3日前のテレビで15兆円を突破したと言っておりました。ついですが名古屋税関は1907年明治40年に大阪税関名古屋税関支所として開設され、昭和12年愛知、岐阜、三重、静岡、長野の計5県を管轄する税関として独立しました。

輸出通関の窓口は業務部という所でおこなっております。現在函館の定期航路はプサンに週1便だけであとは不定期だそうです。当方は60tほどの工作機械のようなものの通関ですが、仕向け地がロシアであったりすると、機械類は初めてのこと、又ヤマハの無人ヘリコプターのような輸出禁止物品の問題もあっては困るので、間違いなく通関するため、横浜なら1日前でよいものを1週間以上前に指定保税地域にいれ、初めてのことなので綿密にチェックしたいとのこと。税関と会社は車で5分程と近いので一度ご覧になってくださいとお願ひしたら、やはり保税地域でないという意味がないとのこと、さすがきちとした国家公務員、機械の中身よりも輸出禁止品が入っていないかのチェックが最も重要なのです。がんばれ函館税関。消すな、定期航路。

青少年交換学生 天野郁子さん スイス留学報告

Gastfamilie (ホストファミリー)

スイスに来て約10ヶ月が過ぎました。この10ヶ月の間は本当にあつという間でした。この間本当にすてきな経験をたくさんしました。スイスに来る前、あまり心配はしてなかったけど、来た時はすごく緊張しました。だけどその緊張も初めのホストファミリー、ベリル家のおかげですぐなくなりました。スイスのことをまだ何も知らなかった私にやさしく温かく本当の家族のようにベリル家は接してくれました。彼らは本当にやさしくておもしろくていつも笑顔が絶えませんでした。私は彼らからエンガディン^(*) やトッケンブルグ^(**) などのたくさんさんのスイスの自然について学びました。彼らと過ごした時間は本当に私の宝物です。2番目のホストファミリー、クラッケン家とは約4ヶ月間いっしょに住みました。この頃私はたくさんさんの時間をチューリッヒで買い物したり、友達と遊んだりして過ごしていました。そんな私にもう一度スイスのよさを教えてくれたのはこの家族でした。その頃から私は少しずつ旅をするようになりました。彼らは私にルガーノ、バーゼル、ベルンなどのたくさんさんのスイスの部分を教えてくれました。

そして今は3番目のホストファミリー、ヒューラーさんと住んでいます。今、住んでいる家はとても古いけどすごく住みやすいとてもいい家です。私はモダンな家に今まで住んでいたので私にとってすごく新鮮でとてもよく感じます。ヒューラーさんも本当にやさしくて、私のことを大事にしてくれます。私はヒューラーさんと過ごしてスイスの人達の温かさを学びました。

どの家族も最高でした。私が今こうして楽しく過ごしていただけるのは彼らのおかげなので、本当に感謝しています。彼らのことは絶対に忘れません。

Schule (スクール)

私にとってこの1年間の学校生活はとても心に残る思い出です。そして私のクラスはどこのクラスよりいい最高のクラスだと思います。初めから学校のシステムも分からなかった私をクラスみんなはとてもやさしく助けてくれました。何も言っていないのに助けてくれたり、授業中といねいに説明してくれました。毎日お昼をいっしょに食べたり、昼放課に町に行ったりしました。みんな私にドイツ語でしゃべってくれるし、勉強も助けてくれました。他の留学生が学校でいろんな問題がある中で、私だけ一つも問題がなかったのは、クラスのおかげだと思っています。それにいつも他の留学生から「いくこのクラス楽しそうでいいね」と言われるのがとてもうれしいです。今ではだいぶスイスドイツ語も分かるようになって毎日のおしゃべりが本当に楽しいです。授業が難しくて分からない時もあるけどそれはそれでよしです。私はクラスの友達と買い物や映画に行ってるまでスイス人になったみたいでした。あとクラスの友達と2週間スノボーの学校にも行きました。

最高でした！あとマッターホルンにも行きました。「いっしょに学校に毎日行こうよ」と言ってくれた子もいました。

毎日彼らに感謝の気持ちでいっぱいです。学校のシステムは日本と全然ちがうけど、私はスイスの学校が大スキです。クラスの先生にとっても感謝しています。今こうして私が楽しく生活できているのはロータリーの方々ののおかげです。本当にありがとうございます。

今はもうスイスにいることができる時間もとても短いので残りわずかの時間を大切に過ごしたいと思います。日本にいた時は日本のことしか知らなかったのに、今では価値観が180度変わった気がします。本当にこの1年でたくさんのコトを学ぶことができました。まだ帰りたくないよオ!!

スイスは本当に最高だと思います。Ich liebe in die Schweiz ♡

- 注：* 1 スイス東部の溪谷、サンモリッツで有名
* 2 スイス東部の溪谷、トッケンブルグ種という山羊が有名



クラブ協議会

〈各委員長事業計画発表〉

出席委員長	杉浦 文雄
職業分類委員長	加藤 恒治
クラブ会報委員長	酒部 正博
親睦活動委員長	磯村 達男
雑誌委員長	加藤 繁則
会員選考委員長	池田 憲司
会員増強委員長	南 健
プログラム委員長	市川 裕大
広報委員長	盛田 豊一
ロータリー情報委員長	加藤 哲也
会場委員長	伊藤 節夫
ニコニコボックス委員長	三浦 恭嗣
I T 委員長	神野 公秀
米山奨学委員長	大音 祖瑛